

日本体育協会

総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン

特集

クラブが持つ集客力のあるプログラム

【^ら楽々^{やはば}クラブ矢巾ーホッケー教室ー】

1 プログラムの概要

実施頻度：月2回、年間24回

場 所：岩手県立不來方^{こずかた}高等学校ホッケー場、矢巾町民総合体育館

参加者数：23名(小学生22名、中学生1名)

参 加 料：無料(年会費・スポーツ安全保険料のみ)

募集定員：40名

特 徴：地元の不來方高等学校ホッケー部顧問である岩館直也先生[元男子ホッケー競技日本代表選手(シドニー・アテネオリンピック大会予選出場)]と部員の方が指導者となり開催している。

2 豊富な経験と実績を持つ指導者が人気です

このプログラムは、「楽々クラブ矢巾(以下、クラブ)」が設立された平成21年3月、矢巾町で初めて総合型地域スポーツクラブが設立されたという新聞記事を見た岩館先生が、小中学生を対象にホッケーを普及させたいという熱い思いを胸に当クラブへ相談に来られたことから始まりました。クラブとしても小中学生の会員獲得につながることから、平成21年度に体験教室を2回開催しました。元日本代表の先生と全国大会にも出場する現役高校生の指導を受けられることもあり、参加した子どもと見学していた保護者から継続を希望する声が数多く寄せられました。

そこで平成22年度は実施回数を増やして開催したところ、出席率100%と強い手応えを感じ、現在では年間を通したプログラムとして開催しています。

このプログラムのポイントは、高校運動部活動という地域のスポーツ資源を活用できているという点にあります。トップレベルの指導を受けることにより子どもたちにとっては質の高い教室となり、また指導する高校生にとっても良い経験となります。

この教室に参加した中学生の1人は、競技を続けたいからと不來方高等学校へ進学し、今では小学生の指導もしています。クラブ会員からホッケー部に入部した第1号の会員であり、クラブとしてもとても嬉しい出来事でした。



グラウンドでは、ホッケーを通じて様々なコミュニケーションがなされ、先生の指導はもちろんのこと、年代の近い高校生から教わることも、子どもたちにとって楽しい体験になっているようです。

今年度は用具をさらに揃えて、念願の町で開催されるスポーツ少年団のホッケー大会に出場したいと考えています。また、町内の中学校にホッケー部がないことから、今後の競技活動をどのように継続させていくか、先生の協力を得ながら一緒に取り組んでいこうと考えています。

(楽々クラブ矢巾 クラブマネジャー 射守矢 加代子)



クラブプロフィール

設立年月日：平成21年3月21日

地 域：岩手県紫波郡矢巾町

岩手県のほぼ中心部に位置し、総面積67.28平方キロメートルの、岩手県で2番目に小さな町。盛岡市南部に隣接するベッドタウンとして開発が進み、人口増加が進んでいる。

人 口：26,720人(平成25年5月現在)

運 営：会員数 241名(平成25年4月23日現在) 予算規模 約560万円(平成25年度)

特 徴：町社会教育課、スポーツ推進委員、町体育協会、各サークル代表で組織され、町・体育協会・地域の学校と連携して活動している。

連 絡 先：〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅13-118 矢巾町民総合体育館内2階

TEL：019-611-2873 FAX：019-697-4907

E-mail：lala-club@cube.ocn.ne.jp